

環境放射能測定実施計画の修正について

注:変更する箇所を下線で、採取の有無が不明確なものは、<>で示す。

測定項目		環境放射能測定基本計画		平成25年度測定実施計画(案)		概要	
調査頻度	調査地点	調査頻度	調査地点	調査頻度	調査地点	要	
線量率	モニタリングステーション	Nal	7地点	連続	3地点	○残った3局において連続測定を実施 ○全壊した4局の代替として5地点に可搬型モニタリングポストを設置し、連続測定を実施	
	代替地点	Nal	7地点	連続	3地点		
	移動観測車	Nal	—	連続	5地点		
空間ガンマ線	移動観測車	Nal	24地点	4回/年	23地点	○従来どおりの地点16地点、近隣地点で実施する地点7地点、測定不能地点1地点、測定地点計23地点	
	積算線量	TLD	19地点	4回/年	15地点		
宮城県	農産物	陸	3地点	1回/年	<3地点>	○配置する素子:熱蛍光線量計から蛍光ガラス線量計に変更 ○調査地点:従来どおりの地点5地点、測定地点を変更した地点10地点、測定不能地点4地点、測定地点計15地点 ○農耕地の復旧状況により地点を検討して実施	
		水	2地点	2回/年	2地点		
	陸上試料	陸	2地点	1回/年	1回/年	2地点	○測定基本計画どおり実施。
		浮遊じん	2地点	12回/年	12回/年	2地点	
	環境放射能	降下物	月間	2地点	12回/年	2地点	○1地点は調査地点を変更して実施 ○2地点は調査地点を変更して実施
			四半期間	3地点	4回/年	3地点	
		指標植物	2地点	1回/年	1回/年	2地点	○測定基本計画どおり実施。 ○カキ及びびほやは、養殖の復旧状況により採取地点を検討して実施
		魚介類	8地点	1回/年	<1回/年>	<8地点>	
	海洋試料	海藻	2地点	1回/年	1回/年	2地点	○測定基本計画どおり実施
		海水	3地点	1,2,6回/年	1,2,6回/年	3地点	
海底土		3地点	1,2回/年	1,2回/年	3地点		
指標海産物		4地点	2,4回/年	2,4回/年	4地点		

注：変更する箇所を下線で、採取の有無が不明確なものは、〈〉で示す。

測定項目		調査頻度		調査地点		概要		
空間ガンマ線	線量率	モニタリングステーション	連続	4地点	4地点	連続	4地点	
	積算線量	移動観測車	連続	4地点	4地点	連続	4地点	
海水(放水)中の全ガンマ線計数率		NaI	4回/年	17地点	17地点	4回/年	17地点	
		TLD	4回/年	13地点	13地点	4回/年	13地点	
		NaI	連続	3	3	連続	3	
環境放射能	農産物		1回/年	3地点	3地点	1回/年	2地点	
	陸水		1回/年	4地点	4地点	1回/年	4地点	
	陸土		1回/年	1地点	1地点	1回/年	1地点	
	陸上試料	浮遊じん	月間	12回/年	2地点	2地点	12回/年	2地点
		降下物	四半期間	4回/年	2地点	2地点	4回/年	2地点
	指標植物		12回/年	2地点	2地点	12回/年	2地点	
	魚介類		4回/年	2地点	2地点	4回/年	2地点	
	海藻		1,2,4回/年	4地点	4地点	1,2,4回/年	4地点	
	海洋試料	海魚		1,2回/年	4地点	4地点	〈1,2回/年〉	〈4地点〉
		海水		2回/年	1地点	1地点	2回/年	1地点
海底土			4,6回/年	2地点	2地点	4,6回/年	2地点	
指標海産物		4回/年	2地点	2地点	4回/年	2地点		
			2,4回/年	4地点	4地点	〈2,4回/年〉	〈4地点〉	

東北電力(株)

平成25年度 環境放射能測定実施計画(案)

注:変更する箇所を下線で、実施しない箇所を取り消し線で示す。
採取の有無が不明なもの、<>で示す。
※印は比較のための対照地点(海域)であることを示す。

調査対象	検出器及び試料名		実施者	地点数	頻度 回/年	試料数 試料/年	測定又は採取地点名	採取時期	備考	
空間ガンマ線	線量率	モニタリングステーション	Nal	地方自治体	3	連続	女川、小屋取、寄磯、飯子浜、鮫浦、谷川、小磯	-		
			施設者	4	連続	塚浜、寺間、江島、前網	-			
		電離箱	地方自治体	3	連続	女川、小屋取、寄磯、飯子浜、鮫浦、谷川、小磯	-			
			施設者	4	連続	塚浜、寺間、江島、前網	-			
		代替地点	Nal	地方自治体	5	連続	旧女川三小、水産技センター、牡鹿総合支所、女川PRセンター、大原小	-		
	移動観測車	Nal	地方自治体	23	4	92	コハルトライン入口 ほか	-		
		施設者	17	4	68	野々浜県道交差点 ほか	-			
	積算線量	RPLD	地方自治体	15	4	60	出島 ほか	-		
		TLD	施設者	13	4	52	小屋取 ほか	-		
	海水(放水)中の全ガンマ線計数率	Nal	施設者	3	連続		発電所1~3号機放水口付近	-	1号機放水口モニター:浸漬式	
環境放射能	陸上試料	農産物	精米	地方自治体	< 1 >	< 1 >	< 1 >	<谷川>	収穫期	農耕地の復旧状況により地点を検討
			施設者	1	1	1	大原、谷川	収穫期		
		大根(根・葉)	地方自治体	< 2 >	< 1 >	< 4 >	<横浦、谷川>	収穫期	農耕地の復旧状況により地点を検討	
			施設者	1	1	2	付替県道、野々浜、鮫浦	収穫期		
		陸水	水道原水	地方自治体	2	2	4	大石原(野々浜)、前網	7、1月	
			施設者	1	4	4	飯子浜	毎四半期		
		陸土	未耕土	地方自治体	2	1	2	谷川、※大崎市岩出山	6月	
				施設者	1	1	1	牡鹿ゲート付近	12月	
		浮遊じん	浮遊じん	地方自治体	2	12	24	モニタリングステーション(女川、寄磯、鮫浦)	毎月	
				施設者	2	12	24	モニタリングステーション(塚浜、前網)	毎月	
		降下物	雨水、ちり	地方自治体	2	12	24	女川町浦宿浜女川浜(県職員宿舎、県原子力センター)、※仙台市宮城野区(県原子力センター、県保健環境センター)	毎月	
				施設者	3	4	12	旧女川三小、水産技センター、大原小、鮫浦、飯子浜、谷川	毎四半期	
	指標植物	ヨモギ	地方自治体	2	1	2	谷川、※大崎市岩出山	7月		
			施設者	1	1	1	前網	7月		
	松葉	地方自治体	1	4	4	小屋取	5、8、11、2月			
		施設者	2	2	4	牡鹿ゲート付近、付替県道	5、11月			
	海洋試料	魚介類	アイナメ	地方自治体	1	1	1	前面海域	漁期	
			施設者	1	2	2	前面海域	漁期		
			カキ	地方自治体	< 4 >	< 1 >	< 4 >	<飯子浜、竹浦、出島、※気仙沼(各地先)>	漁期	養殖の復旧状況により採取地点を検討
			施設者	< 1 >	< 2 >	< 2 >	<飯子浜(地先)>	漁期		
			アワビ	地方自治体	1	1	1	放水口付近	漁期	
			ウニ	施設者	1	1	1	小屋取(地先)	漁期	
		ホヤ	地方自治体	< 2 >	< 1 >	< 2 >	<小屋取、塚浜(各地先)>	漁期	養殖の復旧状況により採取地点を検討	
			施設者	< 1 >	< 1 >	< 1 >	<小屋取(地先)>	漁期		
海藻		ワカメ	地方自治体	2	1	2	放水口付近、前面海域	漁期		
			施設者	1	2	2	放水口付近	漁期		
海水		表層水	地方自治体	1	2	2(共沈法) 6(迅速法)	放水口付近	5、11月 5、8、9、11、2、3月		
			施設者	1	1	1	鮫浦湾	5、11月		
	地方自治体		1	1	1	※気仙沼湾	10月			
	施設者		1	4	4(共沈法) 6(迅速法)	放水口付近	4、7、10、1月 4、6、7、10、12、1月			
	地方自治体		1	4	4	取水口付近	4、7、10、1月			
	施設者		1	4	4	取水口付近、鮫浦湾	4、7、10、1月			
海底土	表層土(砂)	地方自治体	2	2	4	放水口付近、鮫浦湾	5、11月			
		施設者	1	1	1	※気仙沼湾	10月			
指標海産物	アラメ	地方自治体	1	4	4(灰化法) 4(迅速法)	放水口付近	5、8、11、2月			
		施設者	2	4	8(灰化法) 8(迅速法)	※対照海域の2地点(北側、西側)	5、8、11、2月			
	ムラサキイガイ	地方自治体	1	4	4(灰化法) 4(迅速法)	前面海域	5、8、11、2月			
		施設者	1	4	4(灰化法) 4(迅速法)	周辺海域	5、8、11、2月			
	ムラサキイガイ	地方自治体	1	4	4(灰化法) 4(迅速法)	※対照海域(南側)	5、8、11、2月			
		施設者	1	2	2	前面海域	4、10月			
環境放射能試料数合計	地方自治体				125					
	施設者				137					

※試料合計数には、<>内の試料数も含む。

